

1月 給食だより

きゅう しょく

給食だより

あきる野市 学校給食センター

1年のまとめの3学期が始まります。寒い日が続きますが、換気や手洗いをしっかり行い感染予防に努めましょう。また、色々な食べ物をバランスよく食べて病気に負けない体力をつけましょう。

新年への願いを込めた

お正月の行事食

あたら ねん はじ しょうがつ
新しい1年の始まりであるお正月
とし こうふく ほうさく とし
は、その年の幸福や豊作をもたらす「歳
がみさま としがみさま としとくじん かく かてい
神様」(年神様・歳徳神)を各家庭にお
むか にほん でんとうぎょう じ かぞく
迎えする日本の伝統行事です。家族そ
ろって、おせち料理やお雑煮といった
しょうがつりょうり た しんねん ぶじ いの
正月料理を食べて、新年の無事を祈り
げんざい りょうり て づく
ます。現在では、おせち料理を手作り
かてい へ ようふう ちゅうか ふう
する家庭が減っており、洋風や中華風
ゆた りょうり
などバラエティー豊かなおせち料理が
はんぱい でんとうてき
販売されていますが、伝統的なおせち
りょうり しんねん ねが こ えんぎ
料理には、新年への願いを込めた縁起
よ た もの つか
の良い食べ物が使われています。

にほん しょくぶんか し 日本の食文化を知ろう



日本の農文化と知りうる

A decorative horizontal border consisting of a repeating pattern of stylized flowers in pink, yellow, and orange.

んき てあら おこな かんせんよ ほ う つと
んき や手洗いをしつかり 行い 感染予防に努めましょう

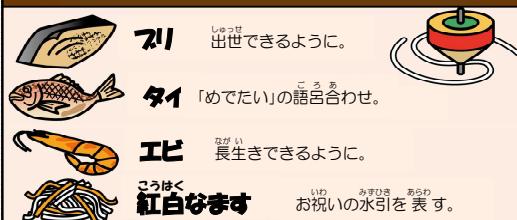
次回の会議では、この問題についてより詳しく議論する予定です。

伝統的なおせち料理の意味や入れられた願い

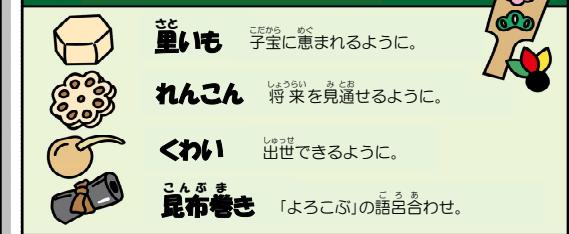
※地域や家庭によって言いがたります



二の重(酢の物・焼き物など)



三の重(煮物など)



1月24日～30日は 全国学校給食週間です！

にほん がっこ うきゅう しょく めいじ ねん やまがたけんつるおかまち げん つるおかし しりつちゅうあい しょうがっこ ていきょう はじ
日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町（現：鶴岡市）の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まつたものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。
せんごこ えいようぶそく かいぜん しょうわ ねん しえんだんたい ララ きゅうさいこうにんだんたい
戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA（アジア救済公認団体）」から、
きゅうしょくようぶっし きぞうう よくねん がつ がっこ うきゅう しょく さいかい しょうわ ねん がつ か とうきょう とない
給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内
しょうがっこ きゅうしょくようぶっし ぞうていしき おこな ひ がっこ うきゅう しょくかんしゃ ひ しょうわ ねんど
の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度から
とうきゅうぎょう かさ がつ か にち しゅうかん ぜんこくがっこ うきゅう しょくしゅうかん さだ
は、冬季休業と重ならない1月24日～30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

ぜんこくがくこうきゅうしょくしゅうかん とお がっこうきゅうしょく い ぎ やくわり みな し がっこうきゅうしょく
全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、学校給食につ

いてあらためて考える機会にしてほしいと思います。

学校給食の移り変わりを見てみよう！

めい じ ねん
明治22年



せんご しょうわ ねんだい 戦後(昭和20~30年代)

げんざい
現在



しりつちゅうあいしょうがっこう
私立忠愛小学校で
ていきょう
提供されたとされる
きみうしょく

支援物資の脱脂粉乳
や缶詰、小麦粉などを
つかない、きゅうしょく

ちいき
地域でとれる旬の食材を取り入れ
きょうどうりょうり きょうじしょく せかい りょうり
郷土料理や行事食、世界の料理
わいわい しょくいく きこうさい きゅうしょく
わいわい しょくいく きこうさい きゅうしょく

1月 給食だより

あきる野市 学校給食センター

今月の給食目標



日本の食文化を知ろう

1年のまとめの3学期が始まります。寒い日が続きますが、換気や手洗いをしっかり行い感染予防に努めましょう。また、色々な食べ物をバランスよく食べて病気に負けない体力をつめましょう。

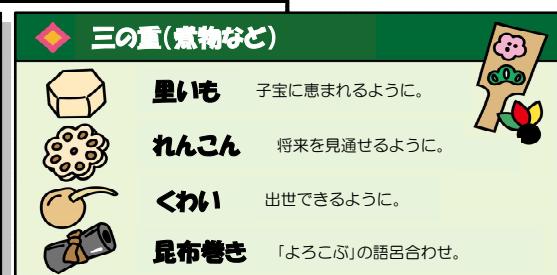
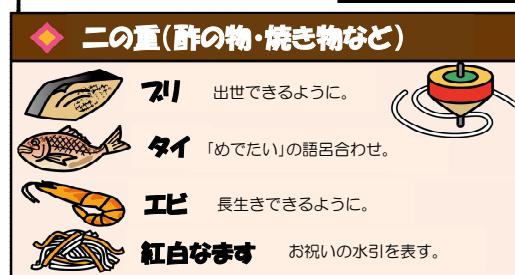
新年への願いを込めた

新しい1年の始まりであるお正月は、その年の幸福や豊作をもたらす「歳神様」（年神様・歳徳神）を各家庭にお迎えする日本の伝統行事です。家族そろって、おせち料理やお雑煮といった正月料理を食べて、新年の無事を祈ります。現在では、おせち料理を手作りする家庭が減っており、洋風や中華風などバラエティー豊かなおせち料理が販売されていますが、伝統的なおせち料理には、新年への願いを込めた縁起の良い食べ物が使われています。

お正月の行事食

◆ 伝統的なおせち料理の意味や込められた願い

※地域や家庭によって違いがあります。



1月24日～30日は、全国学校給食週間です！

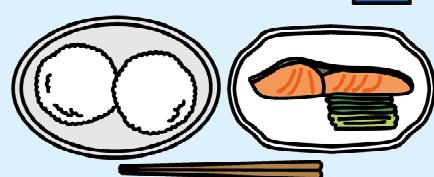
日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町（現：鶴岡市）の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まつたものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。

戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA（アジア救済公認団体）」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日～30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定めされました。



学校給食の移り変わりを見てみよう！

明治22年



私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。

戦後（昭和20～30年代）



支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。

現在



地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。